

# いまだごきの歴史

一番新しい日本の一ページ

米国同時多発テロ  
テロ報復イコール戦争状態？  
勇み足の米国、ちょっと待て！

思かな歴史をまた繰り返すのか？  
アメリカは難民を生まないとい  
約束できるのだろうか？



狂牛病上陸！  
農水省が食品への不安をあり、  
食肉産業は風評被害で大打撃

千葉県で狂牛病に感染の疑いがある加工乳が焼却処分されずに飼料として加工されていたことが分かった。この飼料は出荷される前に発見されたものの、農水省は当初、「牛用の飼料でなければ流通しても問題はない」と誤って判断、処分方法の確認を怠っていたことが国民の不安を煽動。これを受けて滋賀県などの小中学校は給食での牛肉使用を見合わせる事となった。

食品の事故に関して恐いのは、専門的な知識を持ちあわせていない消費者の風評。食事は健康に大きくかかわるだけに、消費者は食料汚染に関してはヒステリックに反応して当然。今回は、本来それをコントロールすべき農水省がまったく逆に働いたと言える。狂牛病感染に対し「こういう対応をしています」「こう対処しているので安心です」と、しかるべき対応をした上で、根拠とともに消費者に説明すれば消費者を安心させることができたかも知れないのに。今回の風評被害はまさにスケープゴートならぬ、スケープカウだ。

米国で起こった同時多発テロ。米国の対応も含め、全世界が不穏な空気に包まれている。事件そのものについては、今は何も言えない。それほど大きなショックを受けている。ただ、各国に軍事協力を呼びかけている米国の動きには疑問を抱かざるを得ない。多くの人が世界大戦を予感しているのもこのためだ。そして、世界中の人々が抱えている不安が多くくの罪のないアラブ人、イスラム教徒への間違っただ認識を生んではいないか？ 彼らは決して憎しみや差別、攻撃の対象にはならないのだ。もし、世界情勢がこのまま悪化したとしても、我々は最後まで人間を一個人としても見ることができると気持ちは持ち続けたい。だから関係のない者の血を流すような戦争状態には断固反対する。事件に関連した容疑者を逮捕して裁判にかけろ…アメリカが民主主義国家を名乗るなら、まずはこの方法を最優先して欲しい。

筆者はかつてイスラエルなどに滞在していた縁もあって、現在、イスラエル政府観光局から中東情勢などの情報を提供してもらっている。機会があれば今後ご紹介していきたいと思う。

疑心暗鬼でそのうちに  
湯豆腐も食べるのが  
恐くなるぞ！



豆腐↓大豆↓畑の牛肉



趣味なら  
イイんだ…  
純粋に趣味なら…

車にブラ下げてたら  
修理に出して  
戻ってきた時  
使われた形跡が…(実話)

## 凶悪犯罪の導火線

犯罪の可能性を認識しながらも  
法改定が進まないのはなぜ？

中国自動車道に女子中学生が手錠をかけられたまま放置され、車に轢かれて亡くなったという事件で容疑者が逮捕されたが、なんと中学教師！いや、または教師！

問題はふたつ。ひとつは教師の資格について。これまで何度も唱えてきたが、何年ものインターンの後に教師の資格を与えて欲しい。今の教育実習なんか、原付講習にも及ばないお粗末なシステムだ。さらに教師の資格を持つ者には心理テストを含む厳格な試験を定期的に行うべき。他にも複数担任制、教師による犯罪・教師を対象とした犯罪に対する厳しい刑法の制定など、改善の余地はまだまだあるぞ！

さらに、もうひとつの問題は出会い系サイト。いつまで多くの犯罪の引き鉄となる出会い系サイトを野放ししておくのか？ どうしても出合系サイトを存続させる方針なら、最低でも利用者は身分証明書を掲示してID登録しなければならないようにするとか、利用者の保全を第一に考えたシステムを確立せよ。



文◎大塚 祐希

1968年大阪府八尾市生まれ。昔ながらの京都の民家を仕事場とするライター集団「大塚祐希事務所」の暫定CEO。「スポーツが好きだが自分ではやらない」「車が好きだが免許を持っていない」「酒が好きだが外で飲むと酔ってしまう」という数々のジレンマと戦いつつ、今日も愛機G4を駆る。



イラスト◎両口 和史

1967年京都市生まれ。京都精華大学美術学部卒業。北山のオフィスにて様々なキャラクターやイラスト制作をおこなうユニット「キャット・イラストレーション」のチーフ。猫、フランス車、家具、雑貨、レコード、本、おもちゃ、平日的公園。それらがイラストを構成するエッセンスである。HP●<http://www.d1.dion.ne.jp/ryuguchi>